

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月19日

計画の名称	船橋市地域（第三期）地域住宅計画											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	船橋市											
計画の目標	「人にやさしい住み続けられる居住環境」の実現を目指し、『良質な住宅ストックの形成』、『良好な居住環境の形成』を行う。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	496	A	496	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27		H31
1	既存市営住宅の長寿命化型改善 市営住宅の外壁改修工事を実施した割合 市営住宅の外壁改修工事実施戸数 / 平成31年度に建築後又は外壁改修後20年以上経過した戸数	85%	0%	100%
2	既存市営住宅の安全性確保型改善 既存不適格のエレベーター改修工事を実施した割合 既存不適格のエレベーター改修工事実施数 / 既存不適格のエレベーター数	0%	0%	50%
3	住宅の満足度 市民意識調査をもとに算出する （満足度）=（「非常に満足である」+「やや満足である」と回答した数）/（回答数）	56%	0%	67%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	船橋市	直接	船橋市	-	-	公営住宅ストック総合改善事業	市営大穴南団地外壁・屋上防水改修工事ほか	船橋市						288	-	策定済
		船橋市市営住宅長寿命化計画																	
	A15-002	住宅	一般	船橋市	直接	船橋市	-	-	公的賃貸住宅家賃低廉化事業	市営前原団地・市営三山団地	船橋市						182	-	-
	A15-003	住宅	一般	船橋市	直接	船橋市	-	-	空き家再生等推進事業	空き家の実態把握	船橋市						26	-	-
											小計						496		
											合計						496		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

事業完了後、船橋市において事後評価を行った

令和3年3月

公表の方法

船橋市のホームページにて公表を行う

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

市営住宅の改修を計画的に行い、安全なストック形成を進めることができた

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

公的賃貸住宅家賃低廉化事業を実施することで、市営住宅入居者の居住の安定を確保することができた

特記事項（今後の方針等）

市営住宅の長寿命化を図るため、今後も計画的な維持・修繕を行う

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	既存市営住宅の長寿命化型改善	
	最終目標値	100%
2	既存市営住宅の安全性確保型改善	
	最終目標値	50%
3	住宅の満足度	
	最終目標値	67%
	目標値には達しなかったが、住宅の安全なストック形成を進めることができたことから、従前値に比べて9ポイント改善されている	
	最終実績値	65%